

2024年12月6日9時

天気 晴

水温 18.3°C

第400回の日誌は昨年の11月9日でした。魚の生理学に疎い電力マンの飼育員は海生物の排泄物が主にアンモニアだということ、それも大部分が鰓から排せつされることを飼育をしながら学びました。人間とは排せつ物質も排せつ方法も違うのですね。

(山)



<p>目の後ろ 左1 左2 右1 右2 水層</p> <p>ヒラメの鰓は左右の鰓蓋をかけた口から口腔内を撮影</p>	<p>2023年11月14日の飼育日誌の再掲</p> <p>ヒラメの鰓(鰓蓋をかけた撮影)</p>	<p>N₂【窒素ガス】 (水槽外に排出)</p> <p>NO₃⁻【硝酸】</p> <p>NO₂⁻【亜硝酸】</p> <p>NH₃ + NH₄⁺ 【アンモニア】</p> <p>硝化槽</p> <p>2023年10月25日の飼育日誌の再掲</p>
<p>鰓肥(さいはい)</p> <p>鰓弁(さいべん)</p> <p>鰓弓(さいきゅう)</p>	<p>鰓</p> <p>左写真の青丸部分を拡大</p>	